



新年の挨拶

新年あけましておめでとうございます。

2015年も疾風の如く過ぎ去った感がするのは自分だけでしょうか。やり残しが無いか振り返る間もなく月日が過ぎ去っているようです。その間の中でも地域包括ケアシステムの構築に向けて、沖縄県高齢者福祉介護課をはじめ沖縄県作業療法士会、沖縄県言語聴覚士会との連携がこれまで以上に緊密な関係になった事は大きな転換期に移行し、今年は更に強固な関係作りに邁進して参りたいと思います。

さて、時に会議等で耳にするのが『どうせ無理』など否定的な言語で何か起こそうとする際に『できない理由』を論じる場面に遭遇します。しかしそのような言語をすべて払拭するような出会いがありました。それがノートルダム清心学園理事長 渡辺和子氏の著書の『置かれた場所で咲きなさい』『面倒だから、しょう』という本と株式会社植松電機 専務取締役 植松 努氏の講演動画です。普段何気なく使用している言葉が視点を変え本質を読み解くことでこんな素晴らしい表現になることに深く感動しました。是非とも皆さんも一読一見してほしいと思います。

いよいよ2016年10月、20年振りに全国学術研修大会が本県で開催されます。3年前の総会承認より、準備委員会を発足し、最終の調整段階に入ってきました。全国から高名な講師や受講者が沖縄に上陸して参ります。会員総出で歓迎し大会を盛り上げて参りましょう。本年も皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

この世に『雑用』という用はありません、私たちが用を雑にした時に雑用となるだけです。

《渡辺和子 引用》

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会 会長 池城正浩



協会活動

<フィジー・沖縄リハアイランドプロジェクト>第四次専門家派遣を終えて

派遣日：平成27年12月6日～15日 派遣先：フィジー国立CWM病院

活動内容：沖縄研修成果確認、評価・治療指導、勉強会開催(脳卒中、切断、訪問)、訪問リハ同行
<プロジェクトマネージャー> (比嘉つな岐：北部地区医師会病院)

第4次専門家派遣としてフィジーを訪問し沖縄研修の成果確認とフォローアップを行いました。フィジー理学療法士の評価能力は向上しており、今後は研修生が他のスタッフへしっかり指導出来る環境作りをフォローしていく必要があります。今回同行して頂いた高良先生には脳卒中のリスク管理を含めた評価、治療の指導、ICU等において直接患者さんの治療を見学し指導していただきました。洲鎌先生は切断の症例紹介を含めた勉強会を行い、フィジーの現状について話し合いを持ちました。その他、治療方法に関してもアドバイスを頂きました。CWM病院の現場にはまだまだ課題はありますが、二人のアドバイスや意見を参考にフィジー理学療法士の評価能力向上と、退院後のフォローアップ、チーム医療の発展について支援していきたいと思っております。このプロジェクトも残すところあと1年となりました。引き続き沖縄県理学療法士協会の会員皆様のご協力の方、宜しくお願い致します。

<専門家派遣員> (高良光：那覇市立病院)

去年、今年とフィジーからの研修を当院で受け入れたご縁もあり、今回フィジーへ派遣させて頂きました。事前に現地のリハビリ事情を聴いてはいましたが、実際に現状を目の当たりにすると、驚きの連続でした。重症脳卒中患者が1週間足らずで自宅退院、切断術後に縫合不全があっても自宅退院させられるなど…。日本と医療事情が大きく違っており、やはり厳しい環境であることがわかりました。現地PTにアドバイスをする立場でしたが、車いすや杖など日本では当たり前にある物が無く、早期退院を半強要させられる状況でいかにリハビリを行うか、こちらも考えさせられ、いい勉強、経験になりました。



<専門家派遣員> (洲鎌賢弘：県立宮古病院)

片道19時間かけて、フィジーに若い仲間と行ってきました。医療事情が、日本と違い保険制度もなく、公立病院では、医療費も無料にもびっくりでした。首都スバの唯一の公立病院を訪問してきましたが、自分がイメージするリハビリとは違い、入院でのリハビリの終了が早すぎてリハビリの結果・効果が見えない印象でした。もっと、ダイナミックにリハビリを行い、変化を体験させるスタイルに持っていく、能力障害にどのようなアプローチするかが大事な印象でした。何もない現状が悲しいですけど、やるしかない現実の中で、何を、どのような方法でやるか考えることだらけです。でも、リハスタッフは、備品等もないないづくしの中、頑張っています。県士協会の皆さんが、フィジーとの交流を続けてくれる事を祈念します。このような機会を与えてくれて感謝です。ありがとうございました！



平成27年度 宮古ブロック新人・異動会員オリエンテーション開催



くらはし整形外科クリニック 理学療法士 高安信吾

平成27年10月31日（土）、宮古島にあります栄寿園の会議室にて、沖縄県理学療法士協会宮古ブロック新人異動会員オリエンテーションが開催されました。当協会事務局長の城間定治先生を宮古島へお招きし、島内の各施設に入職した新人・異動会員に向け、当法人の目的や事業内容などについて説明を受けました。今回は、新人会員1名、県外異動会員2名、県内異動会員1名の計4名が参加し、アットホームな雰囲気の中で会が行われました。今後の宮古ブロックでの活動強化に向けて、頼もしい仲間が加わったと思います。

参加した感想（くらはし整形外科クリニック 理学療法士 砂川春樹）

今回、協会事務局長の城間定治先生によるオリエンテーションでしたが、私は、県外からの異動者として参加させて頂きました。内容は沖縄県理学療法士協会の組織の活動、社会技能局のスポーツ事業部や国際支援部、地域支援部、渉外部の活動内容であり、想像していた以上に活動の範囲が広く、自分自身も活動に参加できるものがあるのではと考えさせられました。また、まだ経験した事の無い活動に参加し、理学療法士としての知識を深め、自己研鑽していけると思いました。県外でも理学療法士協会の新人オリエンテーションに参加しましたが、会場が広く、大人数向けの説明だったのであまり頭に入ってきませんでした。今回のオリエンテーションは少人数であったことと城間事務局長の人柄もあり、分からない事も気軽に聞いて、とても分かりやすく、楽しく話を聞く事が出来たので内容をしっかり理解する事が出来ました。今回のオリエンテーションの内容を理解した上で、沖縄県理学療法士協会の一員として積極的に協会の活動に参加し、勉学に励み、地域貢献していきたいと思いました。今回、参加させて頂く機会を与えてくださり有り難うございました。

県民公開講座・スキルアップ研修会開催報告

去る12月5日（土）に西原町さわふじ未来ホールで県民公開講座を、西原町保健センター中ホールでスキルアップ研修会を開催しました。

県民公開講座は、昨年に引き続き、第2回目の開催になります。「住み慣れた地域で医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される - 地域包括ケアシステム - 構築に向けて知っておくべき方向性を先駆的に活動している自治体職員から学ぶ。」というコンセプトの元、今年度は『高知市での“いきいき百歳体操”の取り組みとその効果～介護予防は地域作り～』をテーマに高知市健康福祉部 高齢者支援係 理学療法士の小川佐知氏にご講演いただきました。



県民公開講座

“いきいき百歳体操”は高知市の理学療法士が中心となって作成し、現在高知市内328会場で実施されている他、全国の自治体約1,000会場以上で実施され、高い介護予防効果が報告されている事で、厚労省も介護予防事業の一つの成功例として強く推奨している体操です。



講師の小川氏

小川先生からは、高知市が“いきいき百歳体操”を作成するに至った背景や“いきいき百歳体操”が効果的な理由として『筋力トレーニングの根拠』に沿って、専門職が作成した体操であること。住民主体で会場運営していく為の専門職の関与仕方 等を講義していただきました。我々理学療法士は、介護予防事業に関わる際、どうしても実際の運動指導を主体に考えてしまいますが、地域包括ケアシステムで

求められる自助・共助の在り方を考えた時、これまでの関与の仕方とは異なる支援方法が求められる事を痛感しました。しかし、実際に身体機能が向上していく姿をスライドや動画で示された時は会場から歓声も聴かれる位、感動的でした。

午後からのスキルアップ研修会では、会員は「包括ケア推進リーダー・介護予防推進リーダー研修受講者」が受講対象でしたが、実際に事業運営する地域包括センター職員や介護予防事業担当者なども受け入れし、より深く自治体での介護予防事業の展開方法について小川先生より講義していただきました。その後、実際に“いきいき百歳体操”を池城会長 指導の下、参加者全員で実演しました。約30分の実演の途中から参加者（特に会員）から笑顔がなくなり、スクワットの足元がふらつく等が見られたのはあまり大きな声ではいけません。しかし、実演することで、介護予防事業の中でどの程度の負荷をかける事が



必要なか等体感できたかと思います。二つの研修会を連続開催したので、参加者は大変だったかと思いますが、延べ250余名の参加者中、約4割が自治体職員、他職種、一般市民であった事は、県民公開講座の目的の一つは達したかと評価しています。研修会終了後のアンケートからも概ね『満足した』という意見が寄せられ、ほっとしているところです。しかし、当協会は、介護予防事業他、自治体から求められる専門職としてまだまだ研鑽を重ねていく必要があります。1月9日にも『頭と心が躍る新たな介護予防の運動プログラム』として“スクエアステップエクササイズ - SSE-”の講習会を開催します。幾つもの引き出しを持った魅力的かつ頼もしい専門職になるべく、引き続き当協会が主催する地域包括ケア関連の研修会・講習会にご興味とご参加をお願いします。(地域包括ケア推進委員会 委員長 神谷之美)

パーキンソン病友の会 交流会 サポート活動報告



日時：平成27年11月22日（日）11時30分～16時30分

場所：那覇市保健所3階

主催：全国パーキンソン病友の会 沖縄支部

参加者：パーキンソン病友の会の会員・御家族40名

サポート参加：宮里朝康（ファミリークリニックきたなかぐすく）

《交流会の内容》

今回の交流会では、NPO法人・チーム沖縄代表の上里一之さんが講師として招かれ、『多くの人に支えられて』のテーマで講演会が行われました。主な講演内容

としては、上里さんご自身が、23歳の時にクラブ活動中、頸髄損傷で四肢麻痺となり、療養中に、命の尊さ、家族・友人・ピアサポートの支援に触れた事を機に、現在の活動に繋がってきた経緯をお話されていました。また家族や友人に支えられ苦難を乗り越え現在に至っている経緯やこれからの夢や希望についてもお話され、会員の方々も熱心に講演を聴講されていました。また、講演会終了後は、理学療法士によるストレッチと体操の指導、声出し練習を行い、最後は全体レクとしてバレーボールを行い、交流会は盛況で終える事が出来ました。

《具体的な支援の内容》

①車への乗り降り介助、車～会場までの移動介助、会場設営、会場内移動介助

②主催者である方々が不自由なくイベントを行えるよう、また参加されている方々が安心して参加できるよう、イベントサポーターとして、安全かつスムーズに行えるように支援する。

③理学療法士からの視点・知識・技術を活かし、動作のアドバイスや介助方法など様々な点からサポートを行う。

④パーキンソン病に対する集団体操の実施。日常生活上で困っている動作の助言・提案。

《今後の予定》

年明けには、友の会の新年会にサポーターとして参加予定です。友の会会員の方々と直接触れ合う事で、日常生活で困っている点やリハビリに期待する事をお聞きする事ができ、日々の臨床や地域活動に活かせる事業内容です。ぜひ、県土協会会員の皆さんも一緒に参加してみませんか？よろしくお願いたします。

パーキンソン病友の会 新年会（理学療法士2名）

日時：平成28年1月17日（日） 時間11時～18時

場所：カラオケハウスとまと一日橋店

サポーター申込・問い合わせ先：ichimankai8643@yahoo.co.jp

件名：パーキンソン病友の会 サポート活動申し込み

記入事項：①会員番号 ②氏名 ③勤務先

担当：地域支援部 上原 亮（デイサービス いちまん）

社会職能局 地域支援部 宮里朝康（ファミリークリニックきたなかぐすく）

スポーツ事業部講習会④（県外講師講習会）

平成27年11月21日沖縄リハビリテーションセンター病院にてスポーツ事業部講習会④を開催しました。昨年の2月に引き続き、久保田正一先生をお招きして、参加者17名（スポーツ事業部員6名含む）の参加で、野球選手の機能評価、フォーム解析、アプローチ方法などの講義に加えて実技講習も行うことができました。今回は、投手に関する内容が中心でしたが、今回は、野手の動きやバティングに関する内容で大変興味深い内容でした。今後の高校野球の医療サポートに今回の講習会の内容が反映できるよう取り組んでいきたいと思っております。（スポーツ事業部 牧門 武善）

＜受講感想①＞

投手の投球フォームについての文献や勉強会が多いのですが、野手のスローイングについての勉強は初めてで、多くの事を学ぶ事ができました。

講習会を通して、投手と野手とでは投げる目的が違いそれによって投げ方が違い、野手は様々な場面でのスローイングが要求されます。実際にどの動作(スローイング)での疼痛が出現しているのかを確認する事が



必要で、今回の講義の中で、実際の動画を通して確認する事ができ、映像に残す事で患者へのフィードバックが有効で、加えて、アプローチの確認にも繋がると感じました。また、肩関節だけでなく肘関節への負担についても話されており、同じ様な肩の外旋での加速期に移行している投球フォームでも、肩関節への過外旋により、インターナルインピンジメントの発生リスクが高く、さらには肘関節への外反ストレスが増加している事を知りました。後半の実技の際は手技の正確性や評価についての時間が足りなかった事は残念でしたが、次の機会も参加したいと思います。今回の講習会に参加し、学んだ事をしっかりと患者へ還元し自分自身の技術や知識をもっと深めていきたいと思っています。(同仁病院 田本 秀禎)

<受講感想②>

スポーツ事業部の講習会に参加させて頂きました。非常に為になり、これからの沖縄の野球、スポーツに関わる理学療法士の一人として有意義な時間を過ごさせて頂きました。野球や肩の講習会は、投手の投球をテーマにすることが多く、肩関節学会やスポーツに関連する学会も投手に関する研究や講演が多いのですが、今回のテーマは、野球選手に対する機能評価・アプローチの野手編で、投手の投球に比べ、野手の送球は自由度が高く、関わるのも考慮する点が多くあると感じました。投げる際のボールの軌道、野手の捕って早く投げるといった視点での送球、投手の投球と野手の送球の違い、それらの理論と実技講習を通して、実感をさせて頂きました。久保田先生の言葉の中で、理学療法士は、常に解剖学的視点、生理学的視点、物理学的視点で考えよう！との言葉がありました。肩などの検査はあるが、その検査を行なうことが大切なのではなく、解剖学の知識を元にどのようなストレスがかかっているのか、それを明確にするのが私たち理学療法士であると感じました。この講習会を受け、今後の沖縄県の野球、スポーツに理学療法士が関わり、有益な価値を提供していくことが僕たちの務めであると強く感じました。次回の久保田先生の講習会が楽しみです。(大浜第一病院 玉城潤)



第30回リハ工学カンファレンスinおきなわ 開催



平成27年11月13日～15日の日程でリハ工学カンファレンスが沖縄県総合福祉センターにて開催されました。今回で第30回目の記念大会を迎え、『技のちゃんぷる～御万人(うまんちゅ)を支えるテクノロジー』をテーマに68演題が発表されました。特に注目を集めたのが、美ら海水族館バンドウイルカ、フジの人工尾鰭製作に関わった獣医師である植田啓一先生の講座で、獣医師の立場からイルカのQOL改善について御教授頂きました。

SIG(Special Interest Group)と呼ばれる各専門部会のブースでは、脳波を利用した新しい構想の意思伝達装置や爪切り等の自助具製作、起立訓練ロボットの開発についてなど様々な分野での演題発表とディスカッションが行われました。

工学分野はリハビリテーションや介護分野への進出が目覚ましく、今後の医療業界のあり方を変える可能性を秘めていると思います。患者さん自身が機器を操作して、起立や歩行の訓練をロボットがする、なんて将来はもう夢物語ではないかもしれません。理学療法士の中にも企業等でロボット工学分野に関わる人が増えてきています。将来を見据えて他の分野に視野を広げてみる事もいいかもしれません。(広報部：池間)



事務局便り

■■要注意■■異動申請 お手続きをお願いします！

勤務先、自宅、氏名など会員情報が変更になった際は、速やかに会員情報の変更申請をお願いします。お手続きは「マイページ」から、お早めをお願いいたします。

※会費未納者への周知依頼 残高不足や振込用紙の未確認のため、ご本人の知らないうちに会費未納による退会になる可能性があります。退会になると研修などの履修によるポイントを失い、参加費などの優遇を受けることができません。会員同士で今一度確認をお願いします。

重要なお知らせ



平成27年10月末時点で会費未納者が多数います。お支払忘れはないでしょうか。今一度ご確認の上、未納の場合は速やかに納入手続きをお済ませください。尚、会費未納による会員権利を失う場合がありますのでご周知のほどよろしくをお願いします。

代議員選挙実施のお知らせ(日本理学療法士協会)

平成28年1月から3月の間で協会代議員選挙を実施しますので、お知らせします。詳細は、平成28年1月5日公開予定の選挙告示及び実施要綱をご確認ください。今後の協会を運営する上で重要な選挙になります。棄権をしないようお願いいたします。

※立候補/投票はマイページから可能になります。マイページのID・パスワードを紛失された場合は、再発行手続きをお願いします。

再発行は、マイページログイン画面の「ログインできない方は、こちら」からお手続き可能です。

【選挙スケジュール】※こちらは予定になります。正式な日程は、平成28年1月5日公開予定の選挙告示及び実

施要綱をご確認ください。

- ・立候補受付期間：平成28年1月15日（金）正午～1月22日（金）正午
- ・投票期間：平成28年2月12日（金）正午～2月28日（日）正午

※立候補者が定数以内の場合は、投票がありません。

詳細は日本理学療法士協会HP <http://www.japanpt.or.jp/about/organization/committee/election/>

フィジー・沖縄リハビリプロジェクト 第五次専門家派遣募集案内

派遣日時：2016年5月上旬予定（現地都合により若干の変更あり）

派遣目的：沖縄研修の成果確認とフォローアップ

内 容：2015年度のプロジェクト全体の成果確認を客観的に評価する。また、講習会や勉強会を開催し知識・技術を提供する。

活 動：①脳卒中患者の評価、治療の指導 ②呼吸器、内科疾患の評価、治療の指導
③2015年度の事業成果の振り返り評価 ④その他講義等（可能なら英語で）

募集人数：2名 応募期間：2016年 3月18日（金）正午まで

応募宛先：国際支援部 喜屋武 intl.opta@gmail.com

問合せ先：喜屋武龍介（琉球リハビリテーション学院 理学療法学科 098-983-2130 内118）

ご連絡をいただいた後、必要書類を電子メールに添付して返信いたします。

選考方法：書類選考後、必要に応じて面接等を行います。また、本派遣の活動内容を考慮し選考させていただきます。

沖縄県理学療法士協会主催 研修案内

身体と頭と心が躍る 新たな介護予防の運動プログラム

介護予防事業、通所リハビリ・通所介護で実践できるスクエアステップエクササイズ

■日時：平成28年1月9日（土） 9：30～12：30（受付9：00～）

■場所：浦添市産業振興センター3階大研修室 ■講師：中垣内真樹氏（長崎大学准教授、スクエアステップ協会理事）

■内容：○スクエアステップエクササイズってなに？ ○体験タ～イム！ ○スクエアステップエクササイズの効果検証 ○長崎県における介護予防事業での展開 ○通所サービスでの展開

※内容は一部変わる可能性があります。スクエアステップ協会HP <http://square-step.org/>

■対象：介護予防事業、通所リハビリ・通所介護に関わる全ての関係者

■定員：150名（定員に達し次第、締め切らせていただきます）

■参加費：沖縄県理学療法士協会会員：1,000円 会員外：2,000円（当日徴収）

■申込み：★1月5日までに E-mailで[entry@oki-pt.jp]へ申込み。件名を「1月9日研修申込み」とし、

①氏名、②勤務先名、③職種、④PT会員or会員外の区別、⑤電話番号を入力してください。

平成27年度 沖縄理学療法講習会

運動器講習会

講師は整形外科領域の下肢障害を専門とし、一般からスポーツ選手まで幅広く治療に専念。運動連鎖や身体のメカニカルストレスの基本的な概念を学び、臨床力を高めるチャンスです!!

※身体の運動連鎖や歩行に関する研究および文献多数輩出。

日時：平成28年1月23日（土）14:00～17:00 1月24日（日） 9：:00～12:00

会場：仮）学校法人おもと会 沖縄看護専門学校 7階講堂（定員100名）沖縄県島尻郡与那原町板良敷1380-1

※定員に達し次第締め切り致します

テーマ：仮）「運動連鎖を応用した動作分析～歩行分析～」 講師：園部俊晴（関東労災病院）

【著書】スポーツが外傷・障害に対する術後のリハビリテーション 運動と医学の出版社2013年

医療従事者のための「効果的な文章の書き方」入門

（医療従事者のためのスキルアップシリーズ）運動と医学の出版社2010年

下腿・足関節・足部の運動連鎖と病態運動学

理学療法ジャーナル 医学書院2011年

運動連鎖を応用した動作・姿勢の捉え方

臨床スポーツ医学 29(1): 23-28 2012

スポーツ傷害の理学療法 足関節捻挫に対する理学療法

三輪書店 第2版理学療法MOOK 9 2009年

締切：平成28年1月13日（水）迄

備考：新人教育プログラム未修了者 → 「C-2 運動器疾患の理学療法」に読替 1単位取得

新人教育プログラム修了者 → 専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得

神経系講習会

脳卒中患者への適切な治療時期を見極め、運動負荷量、アプローチ方法を考慮する事で独特なパターンを抑制し、効率的な動作獲得を目指す。その知識・技術を学ぶチャンスです。起居動作から歩行動作獲得への治療戦略を学べます!!

日時：平成28年3月12日（土）14:00～17:00 3月13日（日） 9：:00～12:00

会場：大浜第二病院 ふれあいホール（定員150名）※定員に達し次第締め切り致します

テーマ：「脳卒中後遺症者の歩行・起居動作再獲得に向けた治療戦略」

講師：伊藤克浩（山梨リハビリテーション病院）

【著書】回復期リハビリテーション病棟における機能障害への取り組み 理学療法ジャーナル 医学書院2005年
半側視空間無視を呈する片麻痺患者の歩行練習 理学療法ジャーナル 医学書院2006年
ケーススタディ：脳卒中後左片麻痺者に対する運動療法 視・知覚に配慮した介入について
理学療法学 第33巻 第8号2006年
半側空間無視を伴う脳卒中片麻痺患者に対する歩行訓練の方法
MEDICAL REHABILITATION No.104 56-60,2009

締切：平成28年2月27日（土）迄

備考：新人教育プログラム未修了者 → 「C-1 神経系疾患の理学療法」に読替 1単位取得
新人教育プログラム修了者 → 専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得

■ 沖縄理学療法講習会に関する説明事項 ■

1. 理学療法士を含む医療従事者を対象とした講習会です。
 2. 生涯学習システムの「単位読替え」や「ポイント付与」が認定された講習会です。
- ※「日本糖尿病療養指導士」ポイント付与認定講習会です。
3. 講習会への参加を希望される方は、メールにてお申込みください。

【宛先】 ptgaku@gmail.com 【件名】 「運動器または神経系 沖縄理学療法講習会 申込み」

【記入事項】 ①会員番号、②氏名、③所属名、④メールアドレス、⑤職種（PT以外の職種）

※④個人設定により受信されない場合があります。個人設定についてご確認ください。

※⑤理学療法士以外の職種の方のみ、ご記入ください。

4. お申込み頂いた後に、担当者から受講可否の連絡を差し上げます。締切日までに連絡がない場合は、メールにてお問い合わせください。

【問合せ先】 与那原中央病院リハビリテーション科（研修担当：平山良樹）

TEL：098-945-8101/FAX：098-945-8106

5. 講習会へ参加される場合、「会員証」をお持ち下さい。

6. 受講費は、会員2,000円、会員外5,000円です。

※両替作業の削減及び手続き時間の短縮化を図るため、「お釣り」が無いように！ 準備をお願いします。

7. 生涯学習に関する質問やお問い合わせは、休憩時間をお願いします。

質問内容は、「問い合わせ書」に記入して提出してください。後日ご返答いたします。

※「問い合わせ書」→沖縄県理学療法士協会ホームページ（会員の方のみ）

8. 駐車場に限りがございます。できるだけ相乗りでのご来場ご協力お願い致します。

沖縄県理学療法士会 訪問事業部 勉強会のお知らせ

今回、下記の日程で勉強会を開催致します。参加を希望される方は下記の方法で申し込み頂きますようご案内申し上げます。

【開催概要】

テーマ：活動・参加にアプローチした事例の発表 日時：平成28年1月20日（水） 19時～21時

場所：ちゅうざん病院 〒904-2151 沖縄県沖縄市松本6-2-1 電話：098-982-1346

対象：在宅でのリハビリに実務している方・興味のある方・ケアマネ・訪看・ヘルパーさん

参加費：無料 *理学療法士で県士会費未納の方については500円徴収します。

作業療法士会地域連携リハ研究会・沖縄県言語聴覚士訪問リハ委員会と共同開催します。訪問リハビリに限らず、在宅生活の支援に関わる皆様との情報の共有も目的としております。会場でお会いできる事を楽しみにしています。

【申し込み方法と問い合わせ先】

下記の内容を記載の上、メールにてお申し込み下さい①氏名 ②所属と事業所の所在市町村 ③職種 ④県士会
会員・非会員

メールでの申し込み・問い合わせ houmonreha58@gmail.com

申し込み〆切：当日13時まで（資料・会場準備のため）

*会場（場所）の変更がある際にはFAX通信にて再度案内させていただきます（訪問事業部 部長 松川英一）

通所事業部勉強会のお知らせ

テーマ：「認知症を学ぼう～現場に活かせる勉強会～」

内容：認知症サポーター養成講座をベースに専門職としてできることを学ぶ90分となります。前半にはサポーター養成講座、後半に専門的な内容で準備していますので、受講された方は認知症サポーターとして認定されます。多種多様な認知症に対応するには1つでも多くの知識が必要です。現場に活かせる勉強会になると思いますので、興味がある方は、是非参加してください。

講師：中野小織（作業療法士） 医療法人アガペ会 北中城若松病院

（資格）認定作業療法士、DCM基礎ユーザー、若年認知症専門員

日時：平成28年1月26日（火）19：00～20：30（講義）、20：50頃まで（質疑応答）

場所：宜野湾記念病院2階会議室

参加費：沖縄県理学療法士会会員（無料） 非会員・他職種（500円） 定員：50名

*通所リハ勉強会に興味のある方、医療・介護職など多数のご参加をお待ちしております。



【申し込み方法】下記の内容を記載の上、メールにてお申し込みください。

①氏名 ②所属先 ③職種 ④臨床経験年数 ⑤沖縄県理学療法士協会会員or非会員

申し込み先：oki.tsuushoriha@gmail.com

問い合わせ先：宜野湾記念病院 理学療法士 松並健治宛 TEL：098(893)2101

締め切り：平成28年1月23日（土）午前中

*当日お聞きしたい質問等があれば事前申し込みの際に記載してください。

*資料や座席等の準備がありますので、事前申し込みの協力をお願いします。

フィジー・沖縄リハアイランドプロジェクト テレビカンファレンス案内

下記の内容でインターネットを介しフィジー人研修生とテレビカンファレンスを開催致します。フィジー人研修生の活動をj確認し専門家派遣前にフォローアップを行いたいと思います。指導した内容は実行されているか、また課題について協議していきたいと思います。会員のみならず見学のみでも構いませんので自由にご参加下さり、ご意見頂ければ幸いです。

日時：2016年2月11日（木） 建国記念日 時間：日本時間午前9時～10時（フィジーとの時差で若干変更の可能性あり）

場所：沖縄国際センター 目的：沖縄研修の成果確認とフォローアップ

問い合わせ：国際支援部 比嘉つな岐 (intl.opta@gmail.com)

他団体主催 研修案内

テーマ：痛みのコントロールのプロを目指す方のための「基礎から学ぶ徒手医学」

主催：日本臨床徒手医学協会

講師：荒木秀明（「非特異的腰痛の運動療法 症状に合わせた実践的アプローチ」の著者）

内容：初めて徒手療法を勉強される方にも理解しやすく、そして明日から臨床で活用できるように現場でのニーズに適合させ、脊椎変性疾患に加え多彩な病態に起因する疼痛のコントロールを目的としています。

■ベーシックコース ベーシックⅡ（mobilizationの基礎とmanipulation基礎と下肢mobilization）

■アドバンスコース 胸郭（下部胸郭機能障害から診る腰痛）

日時：■ベーシックコース ベーシックⅡ：平成28年 2月6日（土） 14時半～18時半・7日（日） 9時～15時

■アドバンスコース 胸郭：平成28年3月12日（土）14時半～18時半・13日（日）9時～15時

場所：整形外科 よざクリニック 対象者：理学療法士、作業療法士等

受講料：20000円 定員：30名程度

申し込み先（問い合わせ）日本臨床徒手医学協会のホームページ（<http://www.immsj-seminar.info>）にてコース内容等確認のうえ、申込み・問い合わせをお願いします。 申込締切日：コース1週間前

「kinesiology運動科学から学ぶPT・OT ～関節内運動学を基にした治療技術～」

PT・OTの基礎学問であるKinesiology：運動科学を基にPT・OTの治療技術を科学的にどう臨床に結び付けるかを今年に教授頂く予定になっております。また、伝統的運動療法から最新の知見を踏まえ最新の治療技術を一緒に指導して頂く予定になっております。

講師：宇都宮 初夫先生（JM研究所 所長 理学療法士）

期日：平成28年1月30日・31日 時間：30日（土）14：00～17：30/31日（日）9：00～15：30

場所：現在調整中 受講料：両日参加10000円 30日（土）のみ4000円 31日（日）のみ6000円

申し込み内容・連絡先①氏名②性別③職種④免許取得年（西暦）⑤所属施設⑥PDF閲覧可能なPCアドレス⑦懇親会参加の有無⑧常時連絡が取れる携帯番号⑧項目を入力のうち下記アドレスのお申し込み下さい。3日以内に返信致します。返信が無い場合はお手数ですが再度ご連絡をお願い致します。

E-mail：okinawapmr@yahoo.co.jp 沖縄Physical Medicine研究会 研修会担当：渡慶次賀寿

テーマ：肩関節疾患に対する診断と治療・コンディショニング

内容：野球選手に対する診断、治療、コンディショニング

講師：原 正文（久恒病院 院長、福岡ソフトバンクホークス肩担当ドクター）

緒方 隆裕（久恒病院 リハビリテーション部 副部長 PT）

会場：沖縄県立博物館・美術館3F講堂 日時：平成28年2月6日（土）17時～20時（開場17時、開演17時15分） 定員：200名

メ切：2016年1月20日*定員になり次第メ切 対象・参加費：医療従事者3000円 指導者・保護者1000円 学生500円 申し込み方法：氏名、所属先、対象（例：学生）、メールアドレス、勉強会名を明記しginosei_reha811@yahoo.co.jpまでお送りください 担当：福地

沖縄県リハビリテーション医学会・協会より講演会のご案内

【講師】才藤 栄一先生 藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座 教授

【タイトル】ロボットによる練習の支援

【内容】演者らが開発している移動に関係したバランス機能、歩行機能の新しい練習法としてのリハビリテーションロボットを紹介する。

【日時】平成28年3月11日（金）19:30～20:30 【場所】ホテル日航グランドキャッスル『首里の間Aホール』

【対象】医師・コメディカル 【会費】参加費無料 【定員】100名 【申込み及び問い合わせ先】事前申込み不要

担当：大城史子 琉球大学医学部附属病院 リハビリテーション部 電話：098-895-1329（内線 4901）

大変ご高名な先生をお招きしての講演です。貴重な機会となっておりますので多くのご参加をお待ちしております。

平成27年度成人片麻痺における環境適応講習会<in 沖縄>

日時：平成28年2月5日（金）19:00～21:00、2月6日（土）9:00～18:00、2月7日（日）9:00～18:00

テーマ：『移動空間への適応（講義&実技）』

講師：柏塾 塾長 作業療法士 柏木正好・介護老人保健施設舞風台 作業療法士 永田誠一

大浜第二病院 作業療法士 新里 順治 他

会場：大浜第二病院 ふれあいホール・理学療法室（沖縄県豊見城市字渡嘉敷150）

主催：沖縄環境適応講習会 対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

定員：100名 内容：講義、実技、デモンストレーション

参加費：15,000円（振込手数料、懇親会費・弁当代別）※振込先は受講可否決定時にご連絡致します。

懇親会：2日目終了後に懇親会を予定しております。是非ご参加下さい。

申込方法：パソコンからのE-mailより、以下の内容を明記の上ご送信下さい。

1. 施設名、2. 施設住所、3. 電話番号、4. 氏名、5. 職種、6. 経験年数、7. 環境適応講習会受講の有無、8. Bobathコース受講の有無、9. 懇親会参加、10. メールアドレス、11. 昼食希望

※詳しくは、環境適応講習会ホームページ <http://www.kanteki.net/> をご覧下さい。

申込締切：平成27年12月中旬 問い合わせ・申し込み先：沖縄環境適応講習会事務局okinawakanteki2@gmail.com（@は半角@に直してご送信下さい。）〒901-0215 沖縄県豊見城市字渡嘉敷150 TEL098-851-0103 大浜第二病院リハビリテーション科 新垣明利・馬場隆

「根拠に基づく腰痛治療入門（TMSジャパン長谷川淳史氏）」

内容：医療費（通院費、休職手当）政府負担のヨーロッパ、オセアニア諸国では数年おきの「腰痛診療ガイドライン」改訂にて従来の標準的治療と比較し再発率と医療費抑制に成功。世界各国の腰痛診療ガイドライン勧告をご紹介します。

日時：2016年2月14日（日）14：00～16：00 会場：沖縄県青年会館3F 那覇市久米2-15-23

受講費：5,800【17%割引】早期お申込4,800 特典*先着5名「腰痛ガイドライン本」 定員：40名

対象者：PT等 申し込み締め切り：平成28年2月9日／早期1月20日

お申込み：kaitekilife54@gmail.com「沖縄講演会」①氏名②PC-mail（お振込案内）③参加動機

主催：（株）アンプリワイズ 那覇市松尾2-17-32-1F/2F

【平成28年度 沖リハ同窓会小勉強会】

小勉強会④[テーマ] 腰・骨盤について

[講師] 上門 優先生（じのん整形外科クリニック） [日時]平成28年2月2日（火）受付18:30、開始19:00

[会場]じのん整形外科日クリニック [定員]30名 [対象]医療従事者

[受講費]同窓生300円（会費納入済み者）、同窓生（会費未納者）500円、同窓生外500円

[申し込み期間]平成28年1月1日～平成28年2月1日

[申し込み方法]メールでの申し込みとなります。

件名に「小勉強会④」、内容に①氏名、②所属、③同窓生（卒業期）or同窓生外を記載の上、下記のアドレスまでご連絡ください。宛先：okireha.dousoukai@gmail.com

[問い合わせ先]沖リハ同窓会学術部：仲宗根真奈美（沖縄リハビリテーションセンター病院）

G-mail：okireha.dousoukai@gmail.com

[お願い]受付時の混雑予防の為、必ず事前申込みの上ご参加下さいますようお願いいたします。

「NPO沖縄呼吸ケア研究会」定例勉強会のご案内

日時：2016年1月8日（金）・2月5日（金） 19:00～20:00 ※毎月第一金曜日

場所：那覇市立病院3階講堂 参加費：無料 問い合わせ：090-5723-2438(宮平)

沖縄呼吸ケア研究会ホームページ：<http://orcm.jimdo.com/>

「沖縄クリティカルケアリハビリテーション研究会」定例勉強会のご案内

日時：2016年1月23日（土） 19:00～20:00 ※毎月第四土曜日

会場：県立中部病院リハビリテーション室 参加費：無料

お問い合わせ(代表世話人)：那覇市立病院098-884-5111（リハビリテーション科 安村）または宮平携帯（090-5723-2438）まで

リハビリ研修会のお知らせ

テーマ「運動器疾患に対するクリニカルリーズニング」

内容：1 クリニカルリーズニング(臨床推論)の基礎 2 ケーススタディ形式による問題抽出方法の解説

3 活動レベルの問題から構造レベルの障害をどう捉えるか? 4 評価と治療の実際

5 その他

日時：2016年2月7日（日） 10時～16時 会場：ごきげんリハビリクリニック 北中城村字島袋1253-4

参加費：5000円 定員：24名 対象：理学療法士、作業療法士

講師：勝浪省三；理学療法士（マニュアルセラピー認定インストラクター DGMSM-Japan 国際PNF協会認定インストラクター、上田法国際インストラクター）

申し込み：氏名、所属、職種、PCメールアドレス、勉強会テーマをメールで勝浪までお願いします。 a-shot-sho@yc4.so-net.ne.jpこのアドレスで返事がない場合はごきげんリハビリクリニック小林までお願いします。098-933-5515 詳細：

www.pnf-groovy.com

主催：医療法人葵会 企画運営：セラピースクールA&S

リハビリ研修会のお知らせ

テーマ「セラピースクール 2016上期A&Sセミナー 解剖触診コース2」

内容：・腰椎、骨盤帯、下肢の解剖の学習と触診の練習・痛み/可動域制限の問題の構造を把握する。・骨組織、靭帯、筋短縮/硬結の鑑別ができるようになる。

日時：2016年2月11日～13日 会場：北谷商工会議所（予定） 対象：理学療法士、作業療法士、柔道整復師

会費：40000円 定員：8名 講師：勝浪省三；理学療法士 国際PNF協会認定インストラクター、上田法国際インストラクター マニュアルセラピーインストラクター

申し込み：氏名、所属、職種、PCメールアドレス、講習会テーマをメールで勝浪までお願いします。 a-shot-sho@yc4.so-net.ne.jp

詳細：www.pnf-groovy.com 主催：医療法人葵会

「歩行・動作分析セミナーと講演会in Okinawa」のご案内

講師：山本澄子 先生(国際医療福祉大学 教授) 江原義弘 先生(新潟医療福祉大学 教授)

臨床において、歩行・動作分析は重要かつ必須の評価項目の一つといえます。しかし学生に限らず臨床家にとっても、難しい評価の一つといえましょう。今回沖縄に江原先生と山本先生をお招きし、バイオメカニクスの基礎から片麻痺者の歩行に関してわかりやすく、そしておもしろい講演とセミナーを実施していただきます。

【日時】1日目 講演会：平成28年3月19日(土) 14:00~17:30

2日目 セミナー：平成28年3月20日(日) 10:00~16:30

3日目 セミナー：平成28年3月21日(月) 9:00~15:00

【会場】：専門学校 琉球リハビリテーション学院(沖縄県金武町)

【定員】：講演会：150名 セミナー：30名※セミナー参加者は講演会にも参加していただきます

【受講費】：講演会：3,000円 セミナー：23,000円

講習会参加ご希望の方は、メールにてお申し込みください

【宛先】gaitseminarinokinawa2016@yahoo.co.jp

【件名】「歩行・動作分析セミナー申し込み」または「講演会申し込み」を選択記入

【記入事項】①氏名(ふりがな) ②所属名 ③メールアドレス ④職種

【問合せ先】専門学校琉球リハビリテーション学院 098-983-2130 担当：林敏彦

平成27年度九州ブロック理学療法管理・運営研修会案内

主催：公益社団法人日本理学療法士協会九州ブロック会 担当：公益社団法人熊本県理学療法士協会

対象者：(公社)日本理学療法士協会九州ブロック会及び各県理学療法士(協)会会員

定員：100名程度 日時：平成28年1月23日(土曜日)13:00~16:00(受付12:30~)

会場：熊本保健科学大学〒861-5598熊本市和泉町325

参加費：無料 テーマ：コンフリクト・マネジメント 講師：社会医療法人敬和会大分岡病院院長森照明先生

申込方法：E-Mail：kyusyu_kanri_27@yahoo.co.jpまで下記の必要事項をご記入の上メールで申込みください。

《必要事項》①氏名②所属県士会③会員番号④所属施設⑤電話番号⑥経験年数

※当日はカードリーダーでの受付を致しますので会員証をご持参ください。 研修会責任者：牛嶋康介(十善病院)

申込先及び問い合わせ先：十善病院リハビリテーション科牛嶋康介宛

E-mail：kyusyu_kanri_27@yahoo.co.jp TEL：096-372-2688/FAX：096-371-8770

「腰に触らなくても」結果が出せる！腰痛の評価と治療法 研修会

複合的腰痛アプローチ法 ILPT 腰痛治療セミナー

純粋に技術だけでは解決しきれない、腰痛の捉え方と改善方法、さらに、子育て、夫婦関係にも役立つ“温かな人間関係”の築き方が学べます。

日時：2016年4月10日(日) 受付開始 9:30 10:00~16:30 場所：沖縄船員会館 第3会議室

内容：患者さん自身の症状、生活習慣、思考習慣などに対する「気づき」を促すことによって、腰痛が「自己管理」できるようになることを援助する治療システムの、治療概念の講義、治療デモンストレーション、および実技。それに加え、私生活にもすぐ役立つ“温かな人間関係”の築き方の講義。

講師：赤羽秀徳 (一社)赤羽総合腰痛研究所 代表理事、理学療法士、博士(工学)、国際マッケンジー協会認定療法士、(社)JIR協会認定アドバンスインストラクター、日本選択理論心理学会会員)

参加費：12,852円(税込) 定員：30名限定 対象者：PT、OT、ST、医師

申込方法：国際統合リハビリテーション協会のHPから、あるいは、

1, 氏名(ふりがな) 2, 勤務先、職種(医師、PT、OT、ST) 3, 経験年数(年目) 4, 当日連絡が取れる携帯番号 5, 「ILPT 沖縄」と記載。以上を記載の上、以下のアドレスまでご連絡下さい。

申込締切：2016年4月8日(火) 主催：一般社団法人JIR協会

問合せ先・申し込み先：E-mail：office☆akahalabo.com (☆は半角@に直してご送信下さい)

ILPT主宰 赤羽 秀徳 (あかは ひでのり) TEL：080-3737-9824

肩関節の機能解剖学的運動療法【実技セミナー】

主催：運動器機能解剖学研究所 事務局協力：Updraft physio 沖縄

開催日：平成28年1月30日(土)・31日(日) 15:00~19:00 9:00~16:00

講師：林 典雄 先生(中部学院大学 教授) 会場：沖縄こどもとおとなの整形外科

内容：肩関節の機能解剖に基づいた運動療法を丁寧な実技指導の下、スキルアップを図る臨床的セミナーです。実技中心の為、軽装の準備をお願い致しております。

受講費：18000円 定員：30名(先着順)

申込み：メールにて件名を「肩セミナー」として、①氏名、②所属先、③経験年数、④連絡先(PCmail)をご明記のうえ、下記連絡先までご連絡ください。 ※Yahooメールからの申込みはエラーが目立っております。お気を付けください。 事務局：Updraft physio 比嘉 俊文 updokinawa@gmail.com

歩行・起居のダイナミックバランス制御理論と実践【実技含む】

講師：石井 慎一郎 先生(神奈川県立保健福祉大学 教授)

開催詳細：歩行と起居動作のバイオメカニクス3講義に分けて開催。

平成28年2月11日(木・祝) 9:00~16:00

①「歩行能力の獲得に必要なダイナミックバランス制御」 受講費：12000円

平成28年2月14日(日) 「起居(起き上がり)動作のバイオメカニクスと実践」

②【他職種向け】9:00~12:00 受講費：3000円 ※PT/OT参加可能。指導の参考に！

③【PT/OT向け】13:00~16:00 受講費：6000円 定員各30名

会場：沖縄こどもとおとなの整形外科 申込み：専用申込みフォーム <http://kotuban-kenkyu-okinawa.jimdo.com/>

主催：Updraft physio/沖縄骨盤計測研究会 担当：沖縄骨盤計測研究会 田村多津子

広報部便り

本誌へ研修会案内の掲載をご希望の場合は、当会HPより「広報誌掲載申込書」をダウンロードし、申込書へ必要事項を記入後、当協会事務局まで郵送して頂きますようお願いいたします。尚、掲載の可否については当会の事業目的に照らし、判断いたします。尚、毎月10日締切で翌月号への掲載となります。★掲載内容は概ね300字を目安としています。[沖縄県理学療法士協会HP<http://www.oki-pt.jp>]

【研修案内に関する問い合わせ】

沖縄県理学療法士協会事務局098-930-5023(月～金曜日 9:00～18:00担当:比嘉) optaoffice@oki-pt.jp

【広報誌HP掲載案内】

本誌は月末に印刷し、月初発行となっております。送付における期間に地域差が生じるケースもあり、皆様には大変ご迷惑をおかけしています。申し訳ありません。本誌は送付前にホームページへ掲載しておりますのでそちらをご利用いただくことをお勧めします。

【急募】

平成28年度よりホームページ・広報誌等の情報管理に関する事務局機能強化のため、新規部員を募集します。ホームページ管理、SNSなど情報ツールに関して興味のある方、持っている技術を活かしたい会員はご応募ください。情報管理を通して協会活動への参加あるいは県民への情報発信による理学療法への啓発などが行えます。個人だけでなく、グループ単位でも受け付けますのでお気軽にご連絡ください。

問合せ・申込先

taitos2001@yahoo.co.jp(城間定治)

理学療法士募集

募集人員:理学療法士1名(雇用契約社員)

勤務時間:9:00～18:00(8時間)

勤務地:沖縄県理学療法士協会 事務所

(沖縄県沖縄市諸見里1丁目4-22 301号室)

休日:土日・祝祭日・年末年始

待遇:時給900円～(職能勘案・相談可)

各種社会保険・交通費支給

業務内容:一般事務・会員管理事務

応募締切:平成28年1月29日(必着)

応募方法:電話連絡の上、下記事務所あてに履歴書を郵送して下さい。

面接予定日:平成28年2月初旬。

■応募人数によって面接日時・場所を決定します。2月2日には応募者へ連絡予定。

■現在事務員2名勤務中。

■給与・休日などご相談に応じますのでお気軽にご連絡下さい。



公益社団法人

沖縄県理学療法士協会

〒904-0032 沖縄県沖縄市諸見里1丁目4-22 301号室

TEL・FAX:098-930-5023

電話受付時間:9時～18時 土日祝休み

理学療法士募集

募集人員:10名(常勤)

*新規クリニック(ロクト整形A2)開設に伴う増員

勤務時間:①変則週労40時間 シフト制

②相談に応ず

診療時間:平日 9:00～20:00

土・日 9:00～18:00

休日:祝祭日・年末年始

応募方法:随時お電話にてお問い合わせください。

*メールでのお問い合わせも可

担当:名護零(リハビリ部門責任者)、

又は総務まで

*詳細はホームページでも確認ができます。



医療法人
かなの会

■ロクト整形外科クリニック

〒901-2131 浦添市牧港二丁目46番12号-202

■ロクト整形J2

〒904-0202 嘉手納町字屋良1063番1

■ロクト整形A2

〒900-0026 那覇市奥武山

URL <http://www.rokuto.com>



rokuto.com

理学療法士・リハビリ助手募集

募集人員:①理学療法士2名(正職員)

②リハビリ助手1名(パート職員)

勤務時間:①午前8時30分～午後5時30分

午前9時00分～午後6時00分

②概ね週24時間

休日:日曜他1日休み(シフト制)、旧盆、年末年始

待遇:①月給 240,000円～280,000円

②時給 750円

待遇:各種社会保険完備

無料職員駐車場

交通費別途支給(上限あり)

応募方法:電話にてご連絡ください。施設案内、面接日を調整いたします。

(担当:総務・喜友名まで)

医療法人 かなの会

コザクリニック

沖縄県沖縄市仲宗根町19番1号

TEL:098-938-1038